

みずほCustomer Desk Report 2016/04/19号(As of 2016/04/18)

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | USD/CHF | 公示仲値 | 107.99 |
|--|---------------|---------|----------|------------|---------------|---------|
| TKY 9:00AM | 108.07 | 1.1299 | 122.10 | 0.9667 | 1.4182 | 0.7644 |
| SYD-NY High | 108.99 | 1.1333 | 123.35 | 0.9678 | 1.4291 | 0.7759 |
| SYD-NY Low | 107.75 | 1.1274 | 121.71 | 0.9628 | 1.4132 | 0.7594 |
| NY 5:00 PM | 108.83 | 1.1315 | 123.13 | 0.9643 | 1.4280 | 0.7750 |
| USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl) | 11.245/11.695 | | △25RR | 1.393 | Yen Call Over | |
| NY DOW | 18,004.16 | 106.70 | 債券市場 | | | |
| NASDAQ | 4,960.02 | 21.80 | 日本2年債 | -0.2510 | ▲0.3bp | |
| S&P | 2,094.34 | 13.61 | 日本10年債 | -0.1100 | 0.5bp | |
| 日経平均 | 16,275.95 | ▲572.08 | 米国2年債 | 0.7414 | 0.8bp | |
| TOPIX | 1,320.15 | ▲41.25 | 米国5年債 | 1.2287 | 1.8bp | |
| シカゴ日経先物 | 16,690 | 40.00 | 米国10年債 | 1.7711 | 1.9bp | |
| ロンドンFT | 6,353.52 | 9.77 | 独10年債 | 0.1610 | 3.4bp | |
| DAX | 10,120.31 | 68.74 | 英10年債 | 1.4780 | 6.4bp | |
| ハンセン指数 | 21,161.50 | ▲154.97 | 豪10年債 | 2.4930 | ▲6.3bp | |
| 上海総合 | 3,033.66 | ▲44.46 | 為替市況 | USD/CNH | 6.4841 | ▲0.0019 |
| USDJPY 3M Vol | 11.18 | ▲0.10% | ドルインデックス | ドルインデックス | 94.48 | ▲0.22 |
| USDJPY 6M Vol | 10.86 | ▲0.01% | 商品市況 | CRB指数 | 174.112 | 0.48 |
| EURJPY 3M Vol | 11.82 | ▲0.14% | | NY金 | 1,235.000 | 0.40 |
| EURJPY 6M Vol | 11.47 | 0.04% | | WTI | 39.780 | ▲0.58 |
| | | | | Dubai Spot | 37.83 | ▲1.44 |

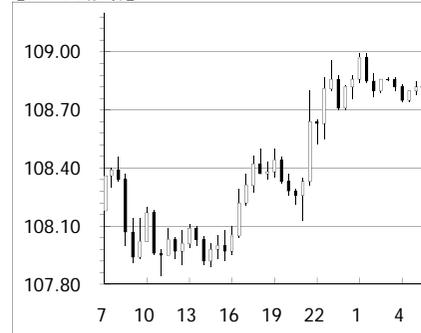
【昨日の指標等】

| Date | Time | Event | 結果 | 予想 |
|-------|-------|-----------------|----|----|
| 4月18日 | 21:30 | 米 ダドリー・NY連銀総裁講演 | - | - |

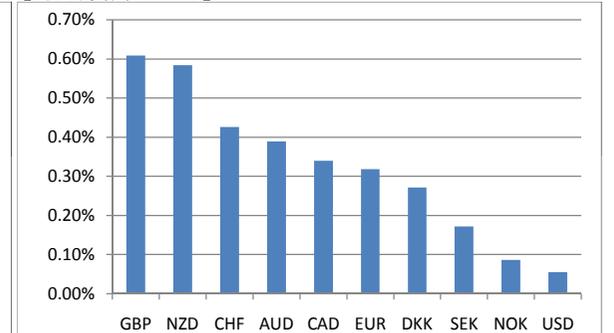
【本日の予定】

| Date | Time | Event | 予想 | 前回 |
|-------|-------|----------------------|----|----------|
| 4月19日 | 8:00 | 米 ローゼングレン・ボストン連銀総裁講演 | - | - |
| | 10:30 | 豪 RBA理事会議事録(4月5日開催分) | - | - |
| | 17:00 | 欧 経常収支(季調済) | 2月 | 25.4B |
| | 18:00 | 独 ZEW現況/期待指数 | 4月 | 50.8/8.0 |
| | 21:30 | 米 住宅着工件数 | 3月 | 1166K |
| | 21:30 | 米 建設許可件数 | 3月 | 1200K |
| | 22:30 | 豪 スティーブンスRBA総裁講演 | - | - |
| | 23:35 | 英 カーニーBOE総裁議会証言 | - | - |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



| | |
|--------|---|
| 東京 | 週末、注目されたドーハでの産油国会合は、サウジアラビアがイランの不参加を理由に増産凍結に反対したことで、最終合意には至らずに終了した。この結果を踏まえ、週明けナイト時間のドル円は大きくギャップダウンして始まり、一時107.75まで急落。しかし先週金曜日の時点で、イラン外務相がドーハ会合への不参加を表明しており、今回の結果は事前にある程度想定し得るものであったためか、108.46まで急速に巻き戻された後、再び108円近辺まで下落する不安定な値動き。かかる中、東京時間のドル円は108.07レベルでオープン。上記、ドーハ会合の結果を受けて、日経平均株価が前日比300円超下落して寄り付いた後、下げ幅を広げる動きに、ドル円も107.83まで値を下げる場面が見られたものの、イベント消化後ということで様子見ムードが続き、108円を挟んで膠着状態。結局108.00レベルで海外市場に渡った。(東京15:30) |
| ロンドン | ロンドン市場のドル円は108.00、ユーロ円は121.88レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎリスク回避から安全通貨とされる円買いでスタート。しかし、ポジション調整や熊本地震の実体経済への悪影響を阻止するため4月27-28日の日銀金融政策決定会合での追加緩和と予想が一部で強くなりドル円は118.50、ユーロ円は122.67まで買い戻された。結局108.25、122.36レベルでそれぞれニューヨークへ渡った。ユーロドルは1.1290レベルでオープン。調整のユーロ円の動きにつられ高値1.1313を付けたがその後は新規材料難から1.13を挟んで小動きとなった。1.1305レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00) |
| ニューヨーク | 週明けNYのドル円相場は108.25レベルでオープン。朝方、材料に乏しい中、オセアニア時間に窓を開けて急落したドル円は、原油価格の戻りとともに窓を埋める動きとなった。市場全体に落ち着きが見られ、原油は下げ止まり、ダウもアジア圏に転じたことが好感され、ドル円にもショートカバーが強まり108.96まで上昇した。午後に入り、ダウが前日終値比100%超高となる動きに、ドル円も一時108.99まで上値を伸ばしたが、そこから上は戻り売りも根強く、108.83レベルで海外市場へ渡った。一方、ユーロドルは1.1305レベルでNYオープン。週明け海外市場で一時リスク回避の雰囲気が強まったものの、NY時間に入ると市場は落ち着いた反応を示したことから、欧州通貨も堅調となり、ユーロドルは一時1.1333まで上昇した。ただ、その後はユーロドルの買いは続かず1.1307まで下げて、1.1315レベルで海外市場へ渡った。 |

【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 108.50-109.50 | 1.1250-1.1350 | 122.50-123.50 |

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上昇する展開となった。17日の産油国によるドーハ会合は物別れに終わり、週初原油価格がギャップダウンして寄り付き日経平均も大きく下落するなどリスクオフ相場の様相をうかがわせ、ドル円は108円を割り込む場面を見せながらも欧州時間に入るとじりじりと上昇。37ドル台半ばまで急落していたNY原油先物相場/WTIが一時節目となる40ドル台を回復し、欧州株・米国株ともに上昇する展開に過度なリスク回避姿勢が広がることなくドル円は109円手前まで上伸。ダドリー・NY連銀総裁から利上げに慎重な姿勢が示されるも材料視されることはなかった。本日のドル円は方向感に欠ける値動きとなりそう。目立った材料は見られない中、目先のテーマであるFEDのハト派姿勢に何ら変わりはない中で昨日の底堅さが持続するとは考えにくい状況ながら、来週のFOMCや日銀金融政策決定会合を控えて投機筋などのフローが活発化することも期待しづらく、上下双方向ともに値幅は限定的と見られる。本日は米国から住宅着工/建設許可件数などの指標が発表される予定。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。